

労働者派遣法の抜本改正を求める兵庫集会

〈講師紹介〉

関根 秀一郎さん(派遣ユニオン・書記長)

2005年、派遣ユニオン結成。

派遣ユニオン書記長、NPO派遣労働ネットワーク事務局次長。

派遣労働者、パート、契約社員など非正規労働者の相談活動、権利向上、組合づくりに取り組んでいる。

派遣法改正に向けて、ナショナルセンターの枠を超えて運動を提起し、ロビー活動にも取り組む。



2010年10月20日(水) 18:30~

神戸市勤労会館・308号室

参加費：500円



「労働者保護の派遣法改正を求める集会」(今年3月、日本労働弁護団)

昨年の衆院選で政権交代が実現し、貧困・雇用不安定問題の温床である派遣法は、規制強化に向け期待が高まりました。今年3月、改正案は閣議決定されましたが、通常国会での成立が見送られ、その後の参院選で与党が大敗し、法改正がどうすすんでいくか不透明となっています。

しかし、貧困問題が解決したわけではありません。むしろ拡大しています。そして、兵庫では直接雇用を求めて闘い続けている仲間がいます。

そうした現場からの報告を受けるとともに、労働者派遣法改正案の行方と問題点、さらには法改正で現場はどう変わるかなど、派遣ユニオンの関根書記長から提起を受けます。

正規・非正規労働者を問わず、多くの方の参加を呼びかけます。

ひょうごユニオン

神戸市中央区古湊通 1-1-17 西浦ビル 2F TEL078-382-2116/FAX078-382-2124